

<部長より>

今年度数学部会の部長をつとめさせていただきます大麻東中学校の福本幸輔です。

今年度は、「思考力、判断力、表現力の育成を目指した授業づくり」を研究主題とした4年間の継続研究の3年目となります。各市町村での研究協議会の中でも、昨年度までの課題と成果をもとに、あらためて今年度の研究計画を確認していただいたと思います。

生徒の思考力、判断力、表現力を育成するためには、生徒が主体的に学びに向かうきっかけを教師が準備しなくてはなりません。今年度の数学部会の活動の中でも、先生方自らが毎日の授業を振り返り、新たな知識や技能を身に付けるきっかけに少しでもなれればと考えています。

10月17日(金)の専門部会第2次研究協議会に向けては公開授業が予定されている「石教振数学部会」、「当新教研数学部会」と連携を取りながら進めていきます。また下記にありますように、来月には実技理論研修会も行います。日々、様々な仕事をかかえ、忙しい中とは思いますが、目の前の生徒たちのためにも、自分自身の授業を振り返り、先生方がさらに前進できる一歩になると思いますので、積極的に参加してもらえたらと思います。充実した研修になるよう、部会員の皆様一人一人のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1. 今年度の研究について

昨年度は、中心グループとなった北広島市を中心に、導入、展開、終末、どの場面においても「問題の工夫」「学習活動の工夫」「発問の工夫」の大切さや、その方法に迫っていくことができました。具体的な内容としては、研究主題の内容について、研究中心グループである北広島市(広教研数学部会)との連携をしっかりと行い、「問題内容や問題提示の工夫」や「意図的な発問の工夫」を取り入れて授業を展開できたことが大きな成果となりました。その一方で、課題として「生徒が生み出した問いを主体的に解決できるよう、質の高い数学的活動に取り組みせる工夫をすること」があげられます。生徒が「学習してみたい」「取り組んでみたい」「まずはやってみよう」などと感じることができる問題に出会う場面や、その問題を考えるうえで生徒と行う対話や発問、授業を展開するうえでのキーワードを引き出す流れなど、生徒が数学的な思考で主体的に活動する場면을より深く考えていきたいと思います。

2. Google Workspace の運用について

今年度も引き続き、部会員全体の共有ドライブとして Google Workspace の運用を行っていきます。昨年度までに登録が済んでおり、異動などがなかった部会員の先生方についてはそのまま使用できます。また、異動や新採用となった先生方については、新しくメールアドレスの登録が必要となります。

(google アカウントが未作成の方はアカウントからの作成となります。)まだ登録されていない方がおりましたら、QRコードから登録をお願いいたします。正常に登録が済んでいれば、該当アカウントの共有ドライブに、「数学部会 Google Workspace」が存在している状態となります。不明点などがあればお問い合わせください。



【問い合わせ先】石教研数学部会事務局長 高橋
TEL0133-74-2353 (樽川中学校)

3. 実技理論研修会について

先に触れた通り、研究主題に関わる実技理論研修会を、7/10(木)石狩市樽川中学校で開催致します。北海道教育大学旭川校 数学教育専攻 谷地元直樹 教授 をお招きし、研究主題に関わるご講演をいただきます。また、当日は「思考力・判断力・表現力の育成を目指した授業」の一例として、事務局長の高橋洋平教諭による授業も実施する予定です。

参加申し込みについては、6/26(木)までに樽川中学校高橋までc4th メールかFAXでお申し込みください(様式は問いません)。お忙しい時期とは思いますが、貴重な機会となりますので、部会員の皆様のご参加をお待ちしています。